



浮間小 だより

令和4年度
10月号
令和4年9月30日
北区立浮間小学校
校長 宮崎 史隆



浮間小HP QRコード

★よく考え 進んで学習する子★

★仲良く すなおで明るい子★

★じょうぶな体で がんばる子★

1学期のお子さんの成長を肯定的な目で

校長 宮崎 史隆

早いもので令和4年度1学期終業式まであと1週間となりました。この半年間も新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの教育活動となりましたが、浮間小学校としては3年ぶりに4・5年生の宿泊行事に出かけることができ、9月には道徳授業地区公開講座と平日授業公開を再開することができました。

9月の土曜公開授業では、各学級の児童数の半数を参観人数の上限としました。PTAとおやじの会の皆様のサポートなしでもスムーズに参観していただくことができ、保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。3時間目には意見交換会として杉浦悦子先生からご講演（下記をご参照ください）をいただき、子供との向き合い方に多くのご示唆をいただきました。

10月の土曜公開授業でも道徳授業を公開し、9月に道徳をご覧いただけていない保護者に公開予定です。さらに3校時には学級保護者会を実施します。学級担任と保護者が顔を合わせ、1学期の学校と家庭での様子を共有し、2学期に向けて共通理解を図る大切な機会と捉えています。

お子さんは確実に成長しています。肯定的な視点でお子さんのよさを思い出していただき、「こんなこと頑張ったね」と努力の過程を褒めたり、心の成長を認めてあげたりしていただけると嬉しいです。

【学童期に見られる困った行動へ気づきと対応】○：アンケートより

保護者80名にご参会いただき、子供の困った行動は実は本人が一番困っている場合もあることから、叱るよりも一緒に解決策を考えていく講演会となりました。参加して下さった皆様ありがとうございました。なお、当日の資料をホームページに公開しますのでご覧ください。

○一つ一つの課題が、よくあるキーワードでありながら、具体的なエピソードが実際に思い当たる事象で自分のこととして聞くことができました。また、それぞれの解決策が特に準備が必要なことも、何か購入しなければいけない物もなく、心がけひとつ、言い方ひとつで改善できることばかりで非常に役に立ちました。○毎回同じように注意して直らないことにイライラしていたけど、今までの行動や考え方を改めるきっかけになりました。○日々子供にあいまいに怒りすぎていると感じました。明確に伝えられるようにしていきたいです。○子供と日々対話することを大切にしていますが、子供の意見や話に耳を傾けることがやはり重要だなと改めて思いました。レジュメにたくさんポイントがあるので夫にも読ませたいと思います。多くの気づきをありがとうございました。○叱るより解決策を！もっと子供にヒントをあげながら寄り添っていかなくてはいけないと感じました。少しずつ問題も変わると思うので、その都度一緒に悩んでいきたいです。○ついつい口うるさく言ってしまうのも子供のためにも見えますが、親の都合のためなのではと思うことの気づきもありました。

10月の行事予定				16	日		
日	曜	朝	行 事	17	月	全校朝会	運動会特別時間割始 教育実習期間始 6組前日健診
1	土		都民の日	18	火	浮T	6組那須宿泊学習始
2	日			19	水	浮T	特4 6組那須宿泊学習終
3	月	全校朝会	特6 安全指導日 全校写生会	20	木	浮T	運動会係打ち合わせ① 走り方教室①(予備日)
4	火	浮T	保健指導日 お話会①(1~3年)	21	金	さくらんぼ	走り方教室②(予備日)
5	水	浮T	お話会②(1,2年)	22	土		※北区環境展(豊川小)
6	木	浮T	お話会③(1,3年,6組) たてわり班遊び 委員会活動	23	日		
7	金	終業式	1学期終業式 全校写生会(予備日)	24	月	全校朝会	
8	土		秋季休業日始	25	火	浮T	
9	日			26	水	浮T	
10	月		スポーツの日 秋季休業日終	27	木	浮T	委員会活動(11月分)
11	火	始業式	2学期始業式	28	金	全体練習	
12	水	浮T	避難訓練 アスレティックチャレンジ(6年:13:25~15:00)	29	土		西浮間小運動会 浮間中学校文化祭
13	木	浮T	走り方教室①(1~3年) クラブ活動(11月分)	30	日		
14	金	児童集会	走り方教室②(4~6年)	31	月	全校朝会	特6
15	土	音楽朝会	【土曜授業公開日】2時間授業 学級保護者会	毎週土曜日はPTA廃品回収日です			

★今月の給食費引き落とし日は、11日(火)です。

10月の生活指導目標 <あいさつや言葉づかいに気をつけましょう>

道徳地区公開講座

道徳担当

9月10日(土)に、道徳地区公開講座を行いました。道徳地区講座は、学校関係者のみならず保護者をはじめ都民の参加のもとに、学校・家庭・地域社会における道徳教育の在り方や連携について理解を深めることをねらいとして、年1回実施しています。昨年は、感染症対策のため公開ができず紙面での開催でしたが、今年はたくさんの方にご来校いただき参観していただくことができました。当日は各学年2時間目に道徳の授業を行い、ねらいに即して自己を見つめ直す時間となりました。3校時の講演では、児童発達支援事業所キッズタウンあとりえの杉浦悦子先生より、「学童期に見られる困った行動への気付きと対応」についてお話をいただき、家庭や学校での子供たちへの関わりのヒントを学ぶ有意義な時間となりました。

学校では、道徳の授業を要とし、教育活動全体を通して児童の道徳性を高めていこうと取り組んでいます。子供たちの健やかな成長を願い、今後も引き続き、学校、家庭、地域、児童に関わる大人が一体となり連携していけるよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。

給食での東通村との交流

栄養士

本校は青森県東通村との交流が、今年度で19年目になります。コロナ渦前には、夏休みに5年生数名が東通村へ行き様々な体験をして交流を深めてきました。コロナ渦になってからも、東通小学校5年生とオンラインで交流を継続しています。

給食でも、以前から白いご飯の日には東通村で作られた「寒立米」を使用していますが、今回初めての試みとして、東通牛を使ったカレーライスを9月28日に提供しました。当日は東通村からも数名ご来校され、給食を味わっていただきました。

教室には、毎日配布している「きょうのこんだて」で東通牛を使用していることを伝えました。児童は、大きめにカットされた牛肉が入っていたので東通牛を食べた実感が沸いた様子でした。

今後も児童同士での交流に加え、給食でも交流を深めていきたいと思っております。